

商談支援システム POC参加企業説明会資料

2023年12月12日（火）～14日（木）



一般社団法人 日本加工食品卸協会



一般社団法人 日本加工食品卸協会

実証実験(POC)実施にあたって

私ども卸とメーカー様にとって、小売業に対する見積書提出などの商談に付随する業務は、手作業によるExcel ファイル作成・メール送信など非効率な作業が多く、デジタル化の推進による業務効率化が課題となっています。

これらのテーマについて弊協会では、個々の企業がそれぞれに業務改善を進める一方で、業界全体の取組みとして標準化推進を進めて行くことが必要であるとの認識に立ち、本年2月より「共通プラットフォーム構築専門部会」の傘下に「商談支援システム事業化検討分科会」を設け、事業推進に向けた検討を行ってまいりました。

今般、当分科会において一定の方向性を取りまとめ、実際に小売業に提出する商品提案・見積書をシステムを用いて作成し、効果測定を行う検証を卸5社(伊藤忠食品㈱、国分グループ本社㈱、㈱日本アクセス、三井食品㈱、三菱食品㈱)にて行いたく、ご協力の程お願い申し上げます。

※「商談支援システム」とは、

「卸・メーカー間で見積情報・商品マスタ情報の授受をデジタル化し、フォーマットの共通化や自動変換・出力を行うことで提出先小売業ごとの個別対応、担当者ごとの重複作業を削減し、サプライチェーン間の全体最適を目指す仕組み」を云います。

POC参加企業説明会アジェンダ

1. 検証の目的

見積作成において、メーカー様⇔卸で授受される見積書を共通フォーマットでやりとりしシステム化することにより、作成業務の効率化を図る。

2. 利用システム

株式会社サイバーリンクスが検証用に準備する「商談支援システム」を利用。

3. 検証方法と評価方法

(1) 現状の見積作成方法（Excelでの見積書作成）での貴社作業工数をヒアリング

(2) 「商談支援システム」利用による見積書作成と結果工数をヒアリング

※今回の検証業務範囲とメーカー様における想定課題・改善内容については別紙を参照

4. ご協力担当者

選定小売業の営業窓口となられている貴社ご担当者様と、検証終了後にサービスの採用可否のご意見を頂戴するため関連部署のご担当者のご参加もお願いいたします。

5. 実施時期

2023年1月中旬から6か月間程度を予定。今回の検証期間中における費用負担はありません。

6. 説明会

(1) 日時：2023年12月12日、13日、14日 それぞれ13:00～14:30、WEB会議にて開催

(2) 説明内容：食品業界の取組とサービス概要、評価検証の目的とご協力頂きたい内容、スケジュール、機能紹介と操作説明

商談業務での小売業・卸・メーカー課題

小売の課題

- ・商談に関わる業務・書類が体系化されておらず、担当者まかせ。
- ・商談プロセスや結果が記録されておらず、不透明。
- ・小売が必要な情報は多岐に渡り、部門によってもバラバラ。
- ・マスタ登録／棚割登録／リベート契約情報など、関連業務の分断により作業負荷やミスが多い。
- ・商談後のマスタ入力が大変。
- ・小売の効率化(個別フォーマット等)を推進すると、卸・メーカーに負担が増加。

メーカー・卸の課題

- ・小売／卸各社専用様式やデータ作成に、**営業担当の負担が大きい。**
- ・小売への見積作成に対し、**メーカーとの取り纏めや情報収集が大変。**
- ・自社システムへの**マスタ登録が大変。**

全体的な課題

- ・メーカー・卸・小売でそれぞれ重複した登録作業が発生。

営業部門の商談関連業務フロー

卸・メーカーと小売間の商談業務は、商品案内・提案から見積提出、商品マスタデータ提出まで複数の業務があり、加えてメーカーとの情報提供を依頼するメールのやり取り含めて、非効率な状況にあります。

①小売向け見積作成

小売業から独自見積書フォーマットで見積書・提案書提出を要求されることが多く、その作成作業(Excelファイル作成やメールでの連絡)に多大な手間がかかる。
さらに、メーカーも小売独自フォーマットで作成する必要があり、メーカーの負荷も高い。

②小売向け商品マスタ作成

見積書・提案書提出後に行われる商談によって取扱商品・条件が決定し、**小売業基幹システムに登録する商品マスタ情報を再度専用フォーマットにて作成・提出**する必要がある。
提出方法は「Excel提出」「専用WEB画面から入力」「小売本部で入力作業」等さまざま。

自社システム連携(将来対応)

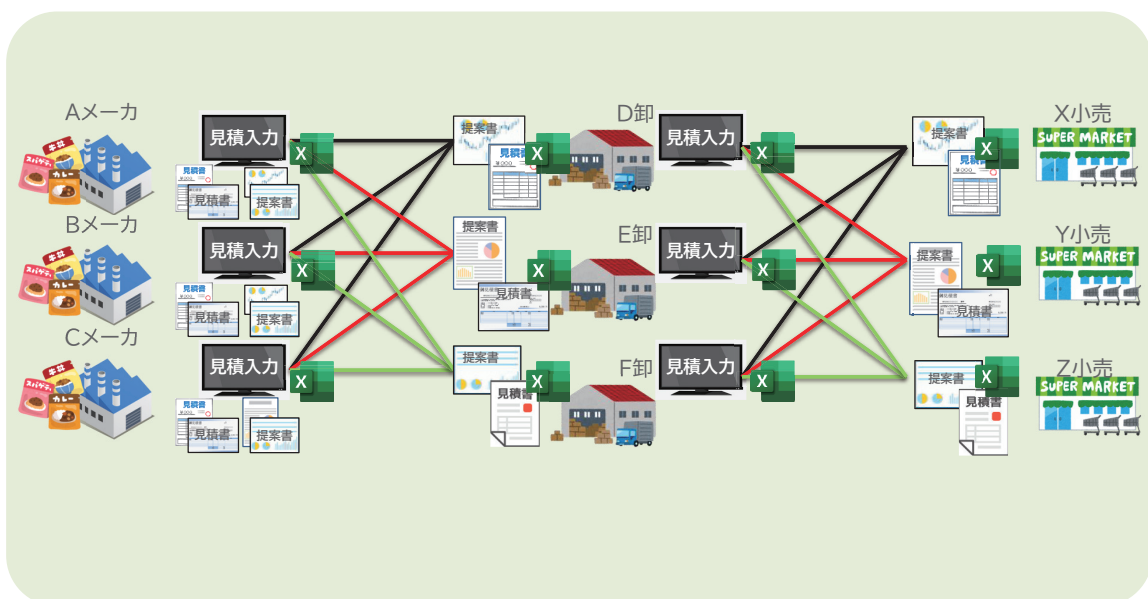
小売業宛てに提出する見積書・商品マスタとは別に、自社の基幹システムや物流システムへのマスタに登録する必要がある。

営業部門が、得意先に提出した見積情報・商品マスタや、卸の場合はメーカーから情報を個別入手して登録作業を行う作業工数がかかっている。

商談・見積作成業務における業界全体での課題

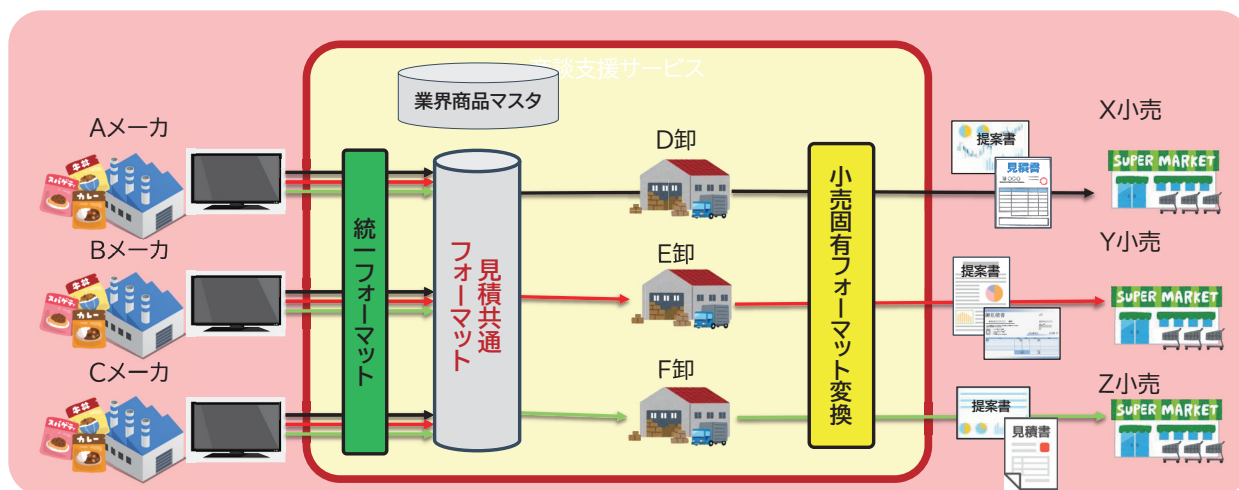
現状では メーカー・卸は小売毎の専用フォーマットで見積書や商品マスタ情報を提案してきました。

その為、同じ情報を異なるフォーマットで作成するという重複作業が発生しています。



見積業務の今回の取り組み

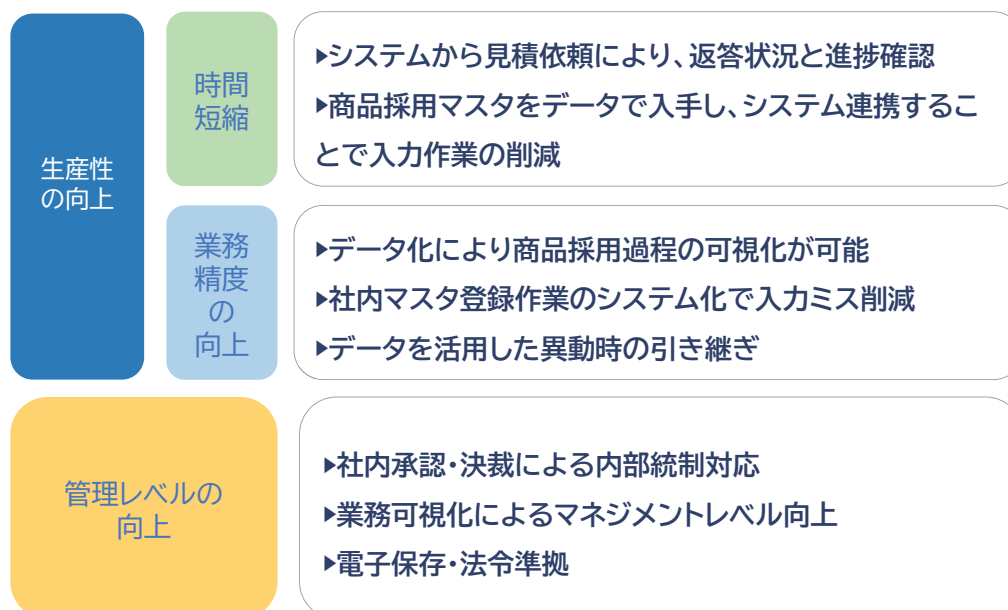
商談支援システムは見積を作成するメーカーや卸の声を反映し、作成業務を軽減する機能を開発、さらに受取る卸・小売側の機能を拡張させ開発しています。



メーカーは卸・小売専用フォーマットを意識する事無く、統一フォーマットに入力すれば卸・小売専用フォーマットに自動変換し提出する事が可能となり、見積作成の業務負担を大幅に軽減します。小売独自の項目については、任意項目として入力・表示が可能となる仕組みです。

システム利用による期待効果

小売業での期待効果として、以下の内容が想定されます。



業界横断の業務効率化のため

メーカー・卸間の見積書フォーマット・機能を 業界標準として統一したい

利用システムについて

既に提供されているサービスを活用することが最適と考えるため、サイバーリンクス社の商談支援システムを利用する。

コスト負担の考え方

商談支援システムは、利用者業種別の機能(卸向け機能・メーカー向け機能)を用意しています。ご利用者にはお一人ずつサービス利用IDを発行し、受益者負担の考えと、**利用範囲によってメーカー負担とならない料金体系を検討中です。**

検証期間中の費用について

検証期間中の費用については試用期間中となりますので費用負担はございません。

商談支援システム タスク・スケジュール

■POC開始までのタスクスケジュール・卸・メーカー間での本番開始目標

- (1)利用開始までに **2023年10月末に確定**
POC対象小売の確定 検証参加卸の確定・各社社内確認
確定した小売－卸での帳合メーカーの調査:対象メーカーへの協力依頼
- (2)利用準備 **2023年10月末～11月末**
選定した小売の、現在利用している小売独自フォーマットの入手
選定した小売の、現在のメーカー～卸の業務フロー確認
小売フォーマットの変換定義作成／見積共通フォーマットの修正があれば対応
- (3)POC説明会
POC参加卸・メーカー概要説明会 **2023年12月12日～14日 134社171名参加**
卸営業担当者向け／メーカー担当者向け操作説明会 **2024年1月～2月予定**
担当者IDの登録・利用準備 **各卸・対象帳合メーカー毎に説明会を実施**
- (4)POC開始タイミング **2024年1月～2024年6月予定**
上記POC期間は、商談支援システムの全ての機能を利用いただき、費用は無償とする
POC期間にて毎月利用状況の確認会を実施する。**POCにて小売業に何か対応頂く事はありません。**
- (5)本番開始目標 **2024年7月～**
本番利用卸・メーカーの確定。
本番参加卸・メーカーは、商談支援システム利用機能を確定。(利用料の確定)
卸・メーカーにおける本番IDの登録を行う。**小売業に何か対応頂く事はありません。**

【将来的な小売業との連携について】

商品提案・採用確定後の商品マスタ連携に関して、将来的にはメール・EXCELで提供ではなくデータでの提供を想定。
今回の見積共通フォーマットを利用することにより、「**業界標準の流通BMSで小売へのマスター送信**」「**従来通りEXCEL提出**」「**個別フォーマットでのマスター送信**」など様々なご要望に応える事が低工数で可能となる。
将来的に要望があれば、ECの増加を想定した多面商品画像・品質情報を見積共通フォーマットに項目として持ち、対応する事も可能とする。

業界標準化推進基盤の構築に向けて ～日食協業界標準トラック入荷受付・予約システムについて～

N-Torus

2020年2月20日

2021年2月3日 改版

2022年6月14日 改版

2023年6月22日 改版

2024年1月22日 改版



一般社団法人 日本加工食品卸協会



一般社団法人 日本加工食品卸協会

1. 物流問題対応

1-1. 日食協の取り組み

【物流問題研究会】にて、

業界の課題に取り組み、検討を重ねていく中で、…

まずは、《入荷受付記録簿》のデジタル化》により、

- 荷降ろしや待機時間などの実態を容易に把握する
- 生産性の改善を図るために必要なデータ管理を実施する

の双方が可能になり、

⇒ 結果として、**荷待ち時間改善の実現**に繋げることができる！

ただし、懸念事項として、

- 各卸が独自に開発・導入し始めたら、トラックドライバーは、卸ごとのシステムに対応しなければならない
- 業界として、バラバラな運用は、避けなければならない

⇒ やはり、**業界標準が大事！**～ 日食協として、業界標準のシステムを検討開始！

加工食品業界共通クラウドシステム
(農林水産省 平成29年度補正予算補助事業)

《業界標準》トラック入荷受付・予約システム

1. 物流問題対応

1-2.N-Torusとは

日食協業界標準 トラック入荷受付・予約システム 愛称『N-Torus』(エヌ・トーラス)

Nisshokukyo(日食協)

Truck(トラック)

Online(オンライン)

Reservation(予約)

Unity(団結/結束)

System(システム)



Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

3

1. 物流問題対応

1-3.N-TORUSの検討メンバー

より現場に近い意見を機能に反映させるために、下記3つのポイントを掲げ、
【物流問題研究会】の傘下に、【物流効率化専門部会】を設置し検討を開始。

物流効率化専門部会(11社)



ポイント.1 クラウド環境利用(インターネット環境)

ポイント.2 ガラケーにも一部対応(待ち時間情報の確認)

ポイント.3 初期投資の抑制

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

4

2. N-Torusについて

2-1.『N-Torus』機能概要（クラウドシステムを採用）

機能.1

物流センター受付機能



- ・タブレット or PCによる受付業務のデジタル化(情報収集)
- ・ドライバーへ待ち状況を表示(物流センター側でバース管理可能)
- ・バース入構指示をドライバーの携帯電話へメール/SMSで送信
(直接バースへ移動する事で、受付事務所を経由する回数を削減)

機能.2

入構時刻の事前予約



- ・トラック事業者 or 倉庫業者(代行)がWebサイトから物流センターへ入構時刻を予約
- ・定期予約/不定期予約可能
(過去のトラック予約状況を表示し、順番待ちによる渋滞/待ち時間を軽減)

機能.3

車両の作業実績収集



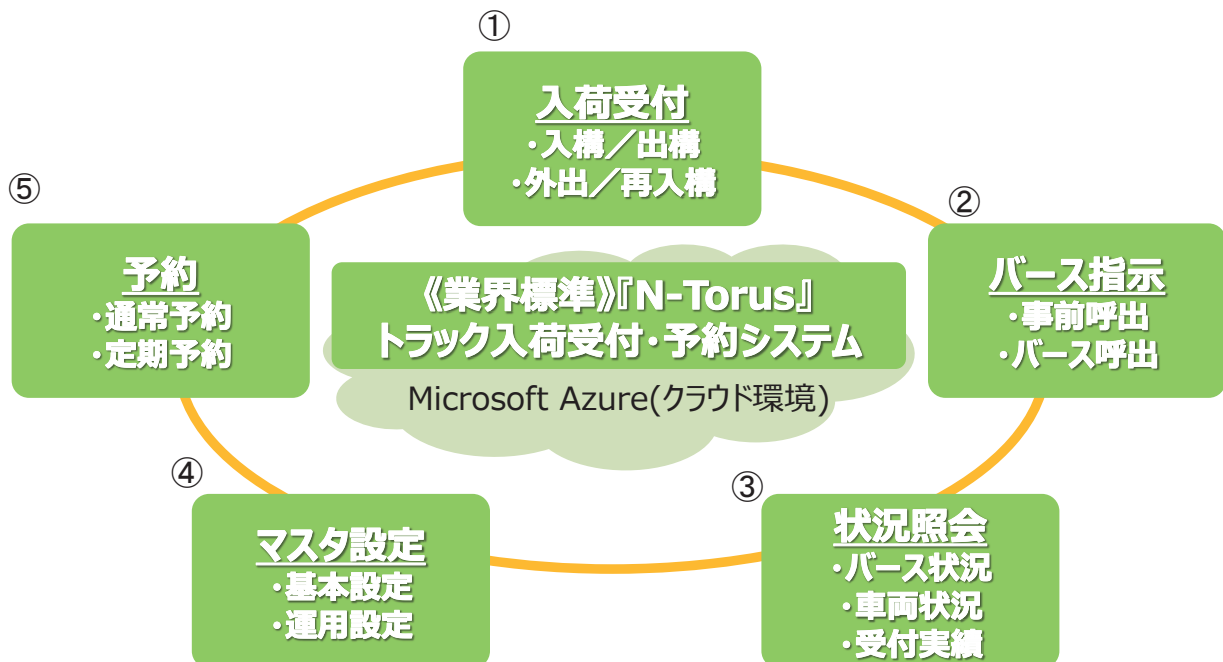
- ・作業実績収集可能(倉庫/企業単位) ~ CSV出力機能あり
車両毎に「入退構時間」、「待機時間」、「作業時間」の実績を収集

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

5

2. N-Torusについて

2-2.『N-Torus』システム機能全体図



Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

6

2. N-Torusについて

2-3-1.システムの特徴：入荷受付機能

《業界標準共通書式：入荷受付記録簿》を基に、入力項目と入力順番を検討しシステム化

業務	入出構業務に必要な項目（必須作業）	付帯情報目（オプション作業）
入構	・以下の入力/選択を行い入構する。 入構受付 ↓ 電話番号入力 ↓ 荷降方法選択 ↓ 車番入力 ↓ 車格選択 ↓ 入構完了	・以下の項目はセンター単位に設定可能 体温 ※ 運送業者名 ドライバー名 メーカ(依頼元)名 作業時間の目安 次配送有無/軒数 備考(コメント) フリー項目（3つ） ※ ※2020/12機能追加
出構	・以下の入力で出構完了する。 出構受付	・外出／再入場の管理を行う。 外出/再入場受付

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

7

2. N-Torusについて

2-3-2.システムの特徴：入荷受付機能

・必須作業：電話番号入力⇒荷卸方法選択⇒車番入力⇒車格選択の入力で受付完了。

・受付確定画面で各項目の変更が可能。2020/12機能追加

タッチパネル操作の画面構成



Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

8

2. N-Torusについて

2-3-3.システムの特徴：入荷受付機能

- ・**体温（※）**、運送業者、ドライバー名、メーカー名、作業時間、次配送先軒数、コメント入力、**フリー入力（※）**はオプション。 **※2020/12機能追加**

各入力画面は、**センター単位に表示／非表示、必須／任意の設定が可能。**

【設定画面】

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

9

2. N-Torusについて

2-3-4.システムの特徴：バース指示機能

- ・ドライバーの待機状況を確認し、**バース指示（事前呼出、移動指示）**を行います。
- ・ドライバーの予約情報の確認・取消、ドライバー作業状況の更新を行います。
- ・自動バース割当したバースでは、自動でバース誘導を行います。2020/1機能追加
- ・荷降完車両に、別バースへの接車指示を再度行うことができます。（多階層考慮） 2020/8機能追加

【バース指示画面】

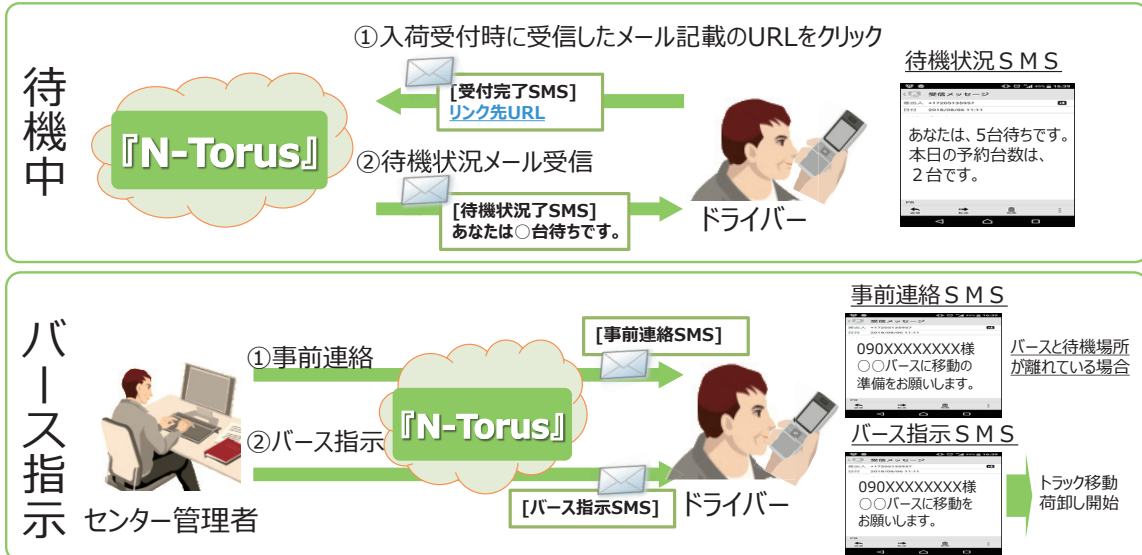
Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

10

2. N-Torusについて

2-3-5.システムの特徴：バース指示機能（ガラケー対応）

- ・ドライバー待機中：ドライバーの携帯電話で待機状況確認が可能
- ・バース指示：ドライバーの携帯電話へ事前呼出、バース指示をSMS送信
- ・メール文言内容はセンターごとに編集が可能 2020/8機能追加



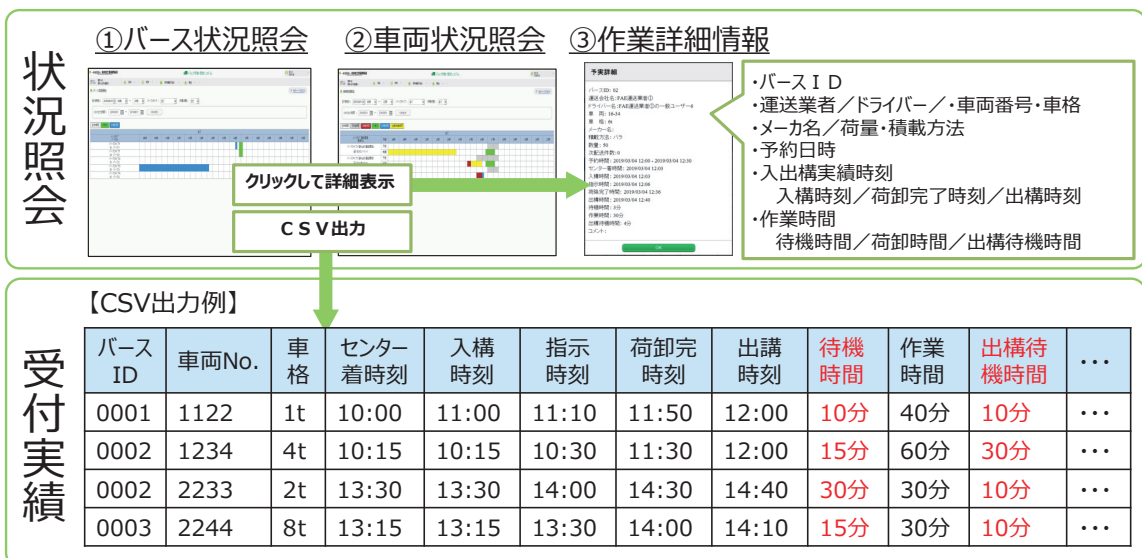
Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

11

2. N-Torusについて

2-3-6.システムの特徴：状況照会機能

- ・状況照会：バース単位の作業状況、車両単位の作業状況（待機状況）の確認が可能。
- ・受付実績：待機時間を算出し、CSV出力が可能。



Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

12

2. N-Torusについて

2-3-7. システムの特徴：運用系マスタ設定

・各センターにて、運用に合わせた**システムカスタマイズが可能。**

カスタマイズ対象	カスタマイズ項目	設定可能な内容
センター	センター略称	倉庫略称（全角5文字：英字・数字・かな・漢字）
	稼働時間	センター稼働時間（開始時刻・終了時刻）
	特別日	センター固有の休日・稼働日
	特異日	特定日のみセンター稼働時間の延長・短縮
	入構許容時間	予約時刻に対して、早入・遅刻許容時間
バス	バスID・名称	バスID・名称・は任意に設定
	バスタイプ	バス種別・荷卸方法・荷卸生産性
	バスパターン	曜日・時間帯単位で予約利用可否パターン
	特異バス	特定日のみバス数を増減設定
運送業者	予約可否	卸会社・運送業者単位に予約登録可否を設定
予約	予約空枠時間単位	予約枠を15分、30分、60分単位で設定
	予約締切時間	設定時間前までが予約可能時間とする 2020/11機能追加
受付	受付オプション画面	受付オプション画面の表示／非表示、入力必須／任意の設定
	SMS送信設定	受付完了SMS・待機状況確認URLSMSの送信有無

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

13

2. N-Torusについて

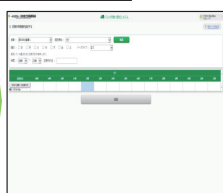
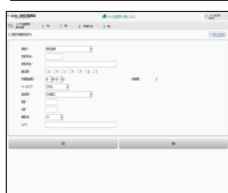
2-3-8.『N-Torus』 予約システムについて

予約方法は、定期予約／通常予約（オンライン予約）の2通り

・定期予約：定期便業者向けに事前に予約枠数を確保。

定期
予約

①定期予約パターン作成～登録



②定期予約完了



①曜日・時刻単位に定期予約パターンを作成

②日次処理にて予約反映
マスタ設定した日数分を予約

※通常予約に空枠解放前に割当

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

14

2. N-Torusについて

2-3-8.『N-Torus』 予約システムについて

予約方法は、定期予約／通常予約（オンライン予約）の2通り

・通常予約1：センターの待機時間を確認する事で混雑平準化を促す効果あり。

・通常予約2：センターの予約状況を確認する事で混雑平準化を促す効果あり。2019/11機能追加

通常予約1

①待機時間照会

②予約空枠照会

③予約情報入力

①待機時間照会

②予約空枠照会

③予約情報入力

①曜日・時刻単位の待機時間から予約候補日選択
色と記号で混雑状況可視化

②予約候補日の空枠状況を確認
作業時間目安を物量から算出

③予約情報を入力し予約完了

通常予約2

①予約状況照会 2019/11機能追加

②予約情報入力

①予約状況照会 2019/11機能追加

②予約情報入力

①日付・時刻単位の予約状況から、混雑状況可視化
予約可能な時間帯を選択

②予約情報を入力し予約完了

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

15

2. N-Torusについて

2-3-8.『N-Torus』 予約システムについて 2022/10機能追加

予約状況照会画面にセンター側で予約時間を調整・確定できる機能を追加（センター選択方式）

<特徴1>
パネルの移動操作

- ・ドラッグ＆ドロップで、予約パネルを移動させる。
- ・パネル移動で時間帯の変更が可能。

パネルの幅調節

- ・幅調節で作業時間を変更する。

<特徴2>
表示されている予約パネルの予約情報を確認する。

<特徴3>
表示されている予約パネルの確定・削除が可能

◆予約確認サブウィンドウ

- ・運送業者：運送業者A
- ・パネル名：パネルA(000)
- ・予約状況：予約確定
- ・確定状況：確定済
- ・作業開始：08:00
- ・作業終了：10:00
- ・作業時間：120
- ・運送業者：運送業者B
- ・パネル名：パネルB(000)
- ・予約状況：予約確定
- ・確定状況：確定済
- ・作業開始：09:00
- ・作業終了：11:00
- ・作業時間：120
- ・運送業者：運送業者C
- ・パネル名：パネルC(000)
- ・予約状況：予約確定
- ・確定状況：確定済
- ・作業開始：10:00
- ・作業終了：12:00
- ・作業時間：120

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

16

2. N-Torusについて

2-3-8.『N-Torus』 予約システムについて 2022/10機能追加

予約時間マスタのパターン拡張、センター運用に合わせた作業時間を算出し予約時間精度を向上

	パターン	単位	概要
従来	パターン①	バースタイプ単位	バースタイプの生産性と数量で作業時間算出
	パターン②	荷降方法単位	荷降方法の単位時間と数量で作業時間算出
追加	パターン③	車格単位	車格単位で作業時間算出
	パターン④	荷降方法+車格単位	荷降方法と車格の組み合わせで作業時間算出

予約情報入力画面イメージ

パターン①バースタイプ単位（従来）

生産性：100/(H) 数量 * 50 作業時間 * 30 分

パターン②荷降方法単位

荷降方法 バラ 数量 * 3 作業時間 * 30 分
(荷降方法はバースタイプに連動) 数量あたり：10分

パターン③車格単位

車格 1t 作業時間 * 30 分

パターン④荷降方法+車格単位

荷降方法 バラ 車格 1t 作業時間 * 30 分
(荷降方法はバースタイプに連動)

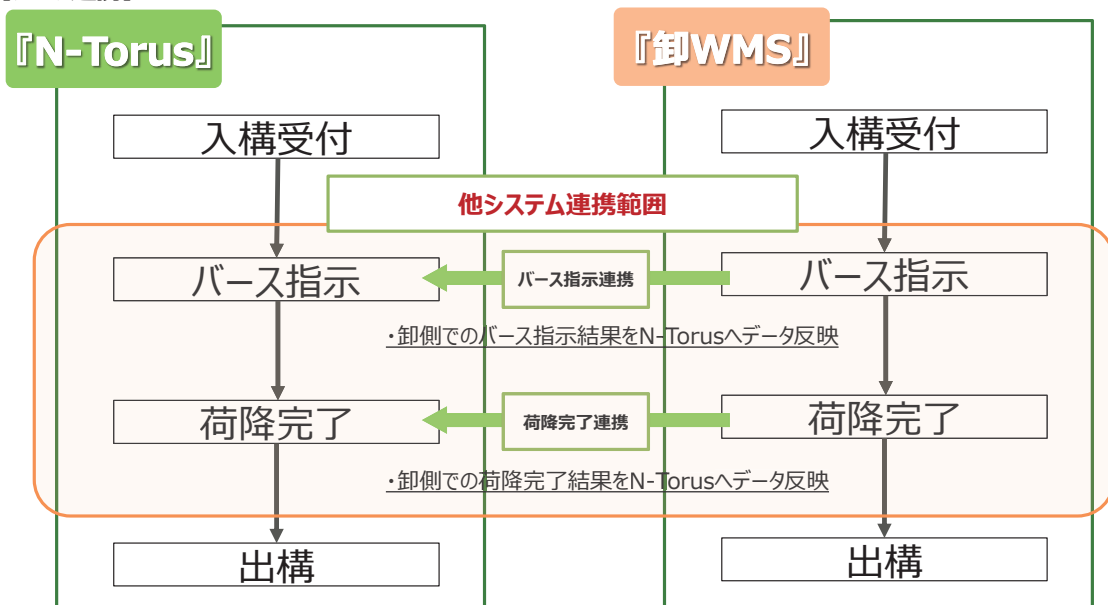
Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

17

2. N-Torusについて

2-3-9.『N-Torus』 他システム連携機能について 2020/7機能追加

卸側WMSとのダブルオペレーションをなくす為、N-Torusでは、バース指示データ連携機能を提供【データ連携】



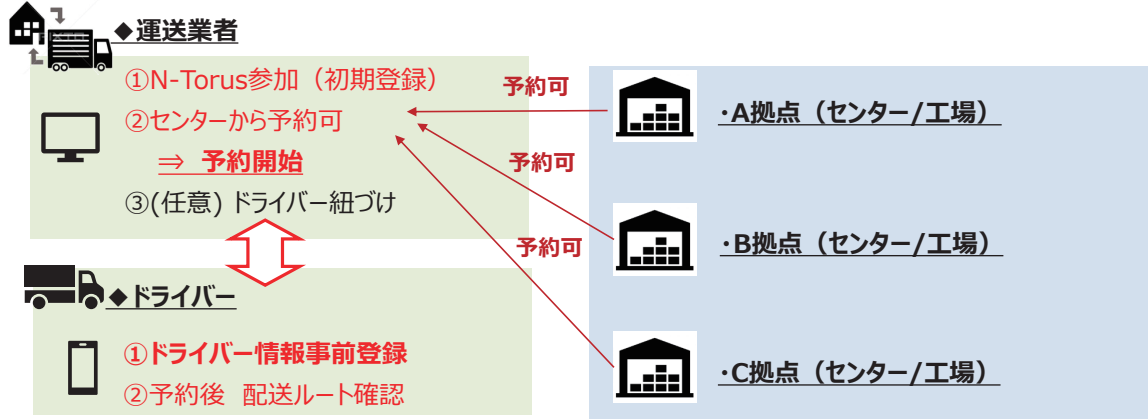
Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

18

2. N-Torusについて

2-3-10.『N-Torus』 運送業者/ドライバーマスタ 2021/3 機能追加

運送業者に予約を推進させるための取り組みとして、N-Torus全体で運送業社とドライバーを管理



《各業種メリット》

- ①拠点(センター/工場) ⇒ 運送業者のマスタ登録などの負荷軽減
- ②運送業者 ⇒ 自身のIDを変えることなく色々な卸/工場の予約が可能
- ③ドライバー ⇒ 一度登録することで受付時の名前入力などの簡素化
予約されている一覧を参照可能（配送ルートの表示）

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

19

2. N-Torusについて

2-3-10.『N-Torus』 運送業者/ドライバーマスタ機能イメージ 2021/3 機能追加

・運送業者にて、運送業者情報を登録する。

ログインID: 法人コード(13桁) + 拠点コード (3桁) を設定

・卸会社（物流センター）にて、運送業者を選択・設定する事で予約可能となる。



Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

20

2. N-Torusについて

2-3-10.『N-Torus』 運送業者/ドライバーマスタ機能 2021/3 機能追加

- ・ドライバーマスタ登録増加に向けた取り組み

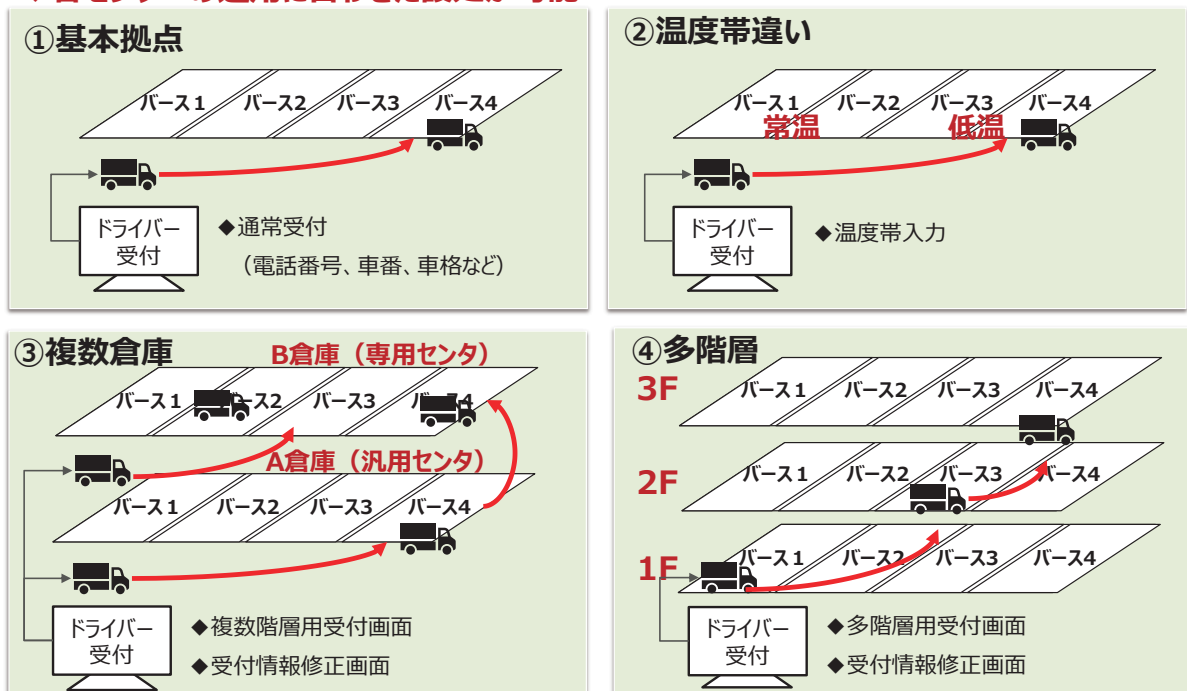
受付完了画面に、ドライバー登録を促すメッセージと登録用QRコードを表示。



2. N-Torusについて

2-3-11.『N-Torus』 複数倉庫／多階層に合わせた設定機能 2021/7 機能追加

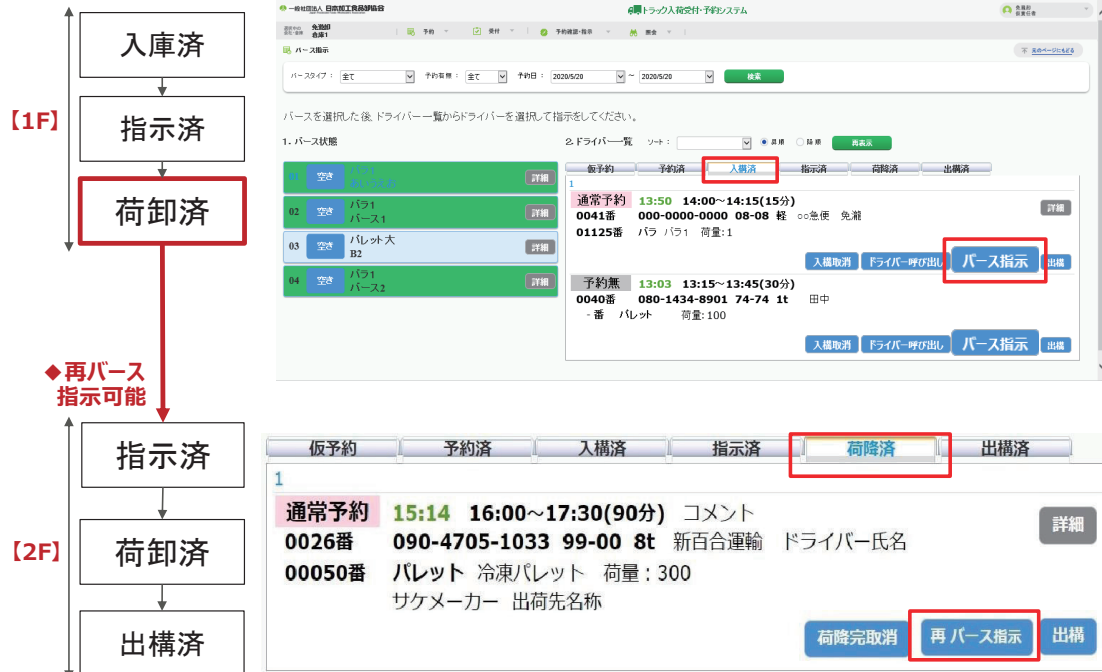
◆各センターの運用に合わせた設定が可能



2. N-Torusについて

2-3-11.『N-Torus』 複数倉庫／多階層に合わせた設定機能イメージ 2021/7 機能追加

◆バースステータス



Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

23

2. N-Torusについて

2-3-12.『N-Torus』 構内・構外の待機車両の管理機能 2021/10 機能追加

・N-Torusで構外待機・構内待機の車両台数をコントロールする。

・構内待機の車両台数管理イメージ

例) 構内待機車両：3台をマスタに設定



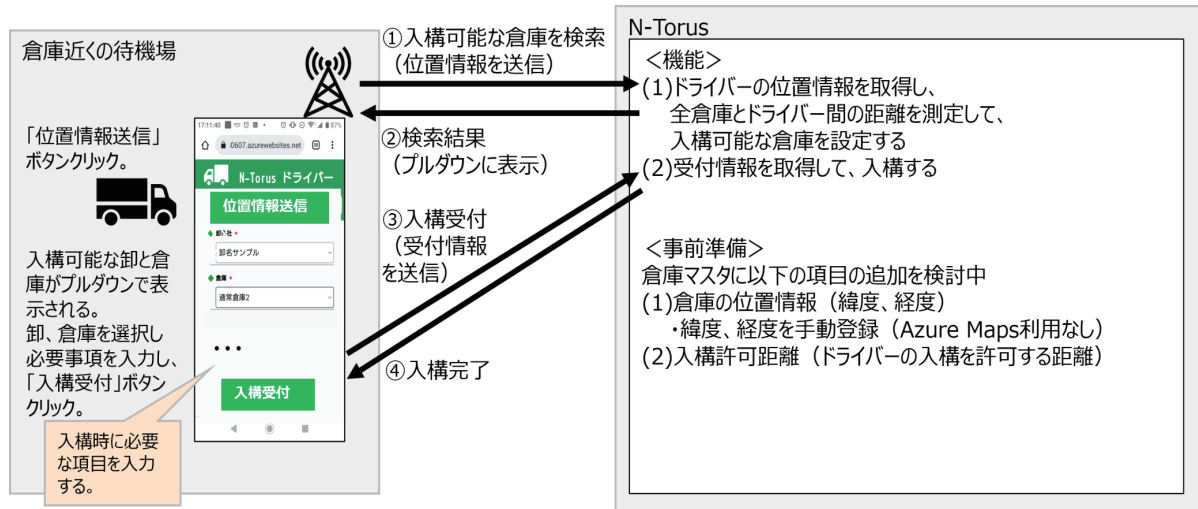
Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

24

2. N-Torusについて

2-3-13.『N-Torus』 今後のエンハンス予定：ドライバー位置情報連携機能 2022年6月機能追加
ドライバーが、センターの端末操作をしなくても、入構を許可する。

センターに到着しなくてもスマホから受付を可能とする。



Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

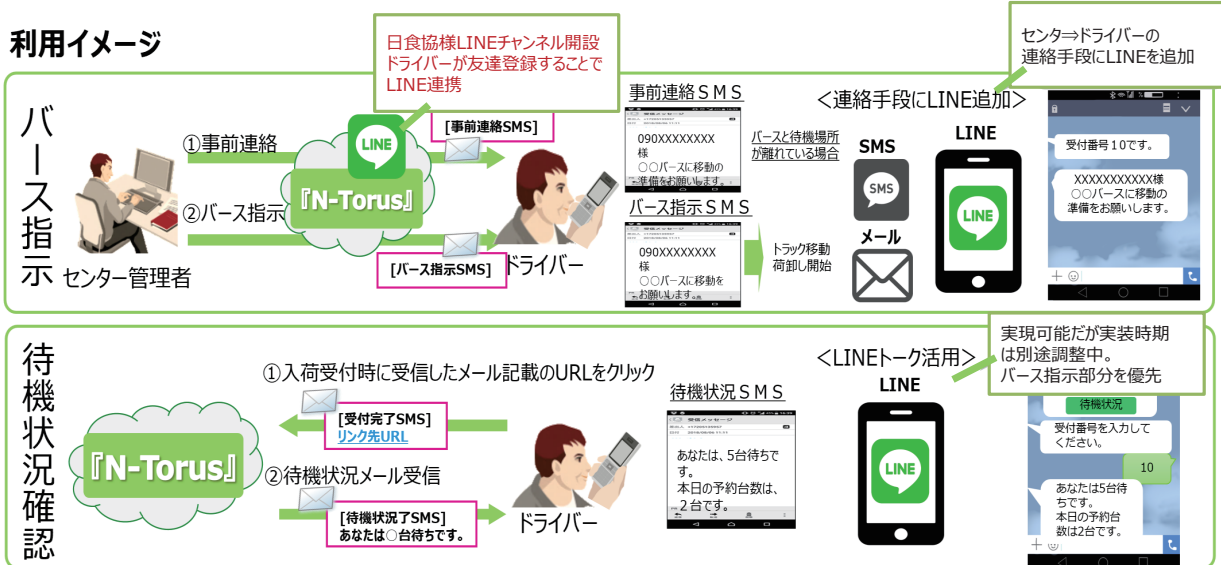
25

2. N-Torusについて

2-3-14.『N-Torus』 今後のエンハンス予定：LINE連携機能 2023年9月機能追加
ドライバーへの連絡手段としてLINEを新たに追加することで、**SMS送信件数の削減に繋げる。**

また、各キャリアのWEBメールサービス廃止を見越して、LINEの利用を検討。

利用イメージ

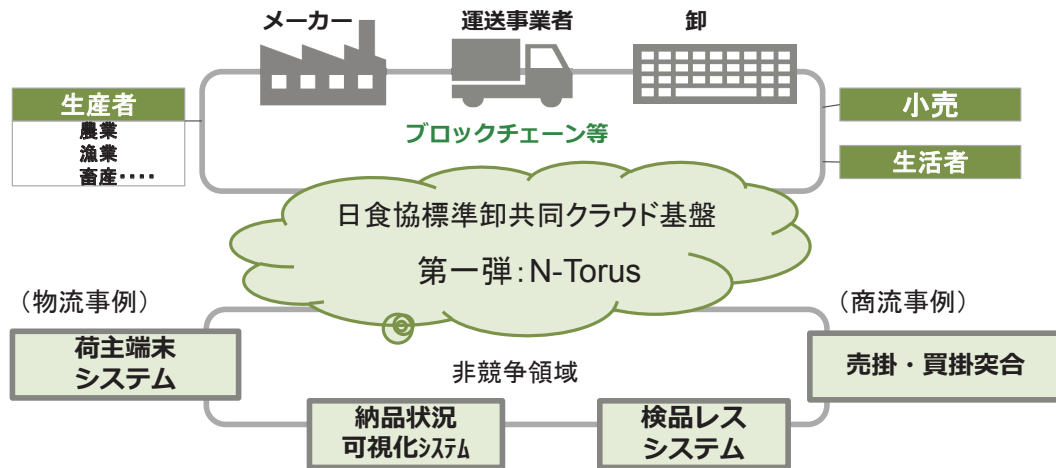


Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

26

3. 業界の発展に向けて

将来のシステム像：非競争領域のクラウド基盤を拡張。更なる標準化・効率化の推進



《業界標準》トラック入荷受付・予約システムは、日食協の会員・賛助会員であれば、メーカー/卸売業を問わず、ご利用できます。荷受側は、定額料金にてご利用いただけます。

▼ 日食協ホームページに「ご利用ガイド」なども掲載しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

<http://nsk.c.ooco.jp/yoyakusys.html>

Copyright © 2023 Japan Processed Foods Wholesalers Association All Rights Reserved.

27

3. おわりに

競争と協調